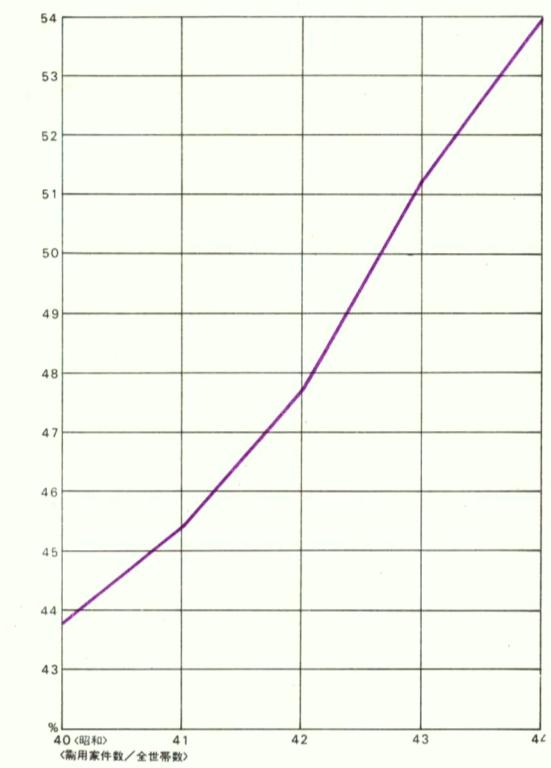


横浜市における昭和43年度の電力需要は契約数612,520、契約電力約200万kW、販売電力約43億kWhと推計され、神奈川県全体のそれぞれ約1/3を占めている。中心市街地における再開発事業、周辺地区における宅地開発事業、さらには本牧、根岸等埋立地における工場の立地等により、需要電力量は年々大巾に増加しており、年間増加率は10~12%となっている。

このため電力設備の拡充、強化と近代化が大きな課題となっており、市中心部に15万Vの送電線を導入するほか、市内の15万Vリングの形成、さらに中心部のうち過密地区に対する新配電方式による新しい供給方式の採用を検討している。

一方都市ガスの普及状況は44年末現在、33万戸をこえ、普及率は全世帯数に対し53.9%となっているが、周辺地区においては活発な宅地開発による人口、世帯数の増加がガスの普及を上まわっている。これらの地域は山林、田畠が宅地となるため既設の本管から遠距離にあり、本管敷設に多大な設備投資をともなっている。

このような状況にあって、未普及地域へのガス利用が積極的に行なわれており、毎年3万~3万5千戸が新設され、本管についても25万m~30万mの敷設が行なわれている。

都市ガス普及率 Diffusion Rate of City Gas
(Subscribers/Total Households)

横浜地域の電力需要 Power Consumption in Yokohama

	合計	電灯	電力
口数 横浜	<109.2>	<109.0>	<111.9>
<軒>	612,520	581,604	30,916
契約電力 横浜	<112.0>	<111.7>	<112.2>
<kW>	2,002,565	777,161	1,225,404
販売電力量 横浜	<108.1>	<112.5>	<110.5>
<kWh>	4,297,691	856,601	3,441,090

昭和43年度末
(注) 横浜地区的区分については東京電力神奈川支店の統計区分による。
(△) 内対前年比

電力施設一覧 〈事業所〉

List of Electric Power Supply Facilities

現兼機関名	数量	設備容量
支店	1カ所	
営業所	5カ所	
サービスセンター	1カ所	
サービス・ステーション	10カ所	
現業所	2カ所	
発電所	2カ所	1,755 M.W.
変電所	38カ所	3,146 M.V.A.
送電所	3カ所	
地中線送電所	1カ所	〈分所1〉

昭和44年9月30日現在

都市ガス普及推移
Change of Diffusion Rate of City Gas

年	全世帯数	需用案件数	普及率/%
40	489,145	214,264	43.8
41	516,505	234,579	45.4
42	549,271	261,878	47.7
43	583,932	298,994	51.2
44	619,256	333,541	53.9

都市ガス施設一覧
List of City Gas Supply Facilities

施設種別	数量
営業所	1カ所
サービス・ステーション	4カ所
サービス店	16カ所
工場	2カ所
供給所	1カ所
ガスホルダーカー	5台

